

新規上場申請のための有価証券報告書

(I の部) の訂正報告書

株式会社SQUEEZE

【表紙】

【提出書類】 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書

【提出先】 株式会社東京証券取引所 代表取締役社長 横山 隆介 殿

【提出日】 2026年4月6日

【会社名】 株式会社SQUEEZE

【英訳名】 SQUEEZE Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役CEO 舘林 真一

【本店の所在の場所】 北海道北広島市栄町一丁目52番
（上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）

【電話番号】 03-6455-4721

【事務連絡者氏名】 取締役CFO 安養寺 鉄彦

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区神山町6番4号

【電話番号】 03-6455-4721

【事務連絡者氏名】 取締役CFO 安養寺 鉄彦

1 【新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書の提出理由】

2026年3月24日付をもって提出した新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の記載事項のうち、「第一部 企業情報 第2 事業の状況 3 事業等のリスク (4) その他のリスク」に「10 当社株式の流動性について」を追加記載するため、及び「第四部 株式公開情報 第3 株主の状況」の記載内容の一部を訂正するため、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書を提出するものです。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報	1
第2 事業の状況	1
3. 事業等のリスク	1
(4) その他のリスク	1
第四部 株式公開情報	2
第3 株主の状況	2

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【事業等のリスク】

(4) その他のリスク

(訂正前)

記載なし

(訂正後)

10 当社株式の流動性について(発生可能性：低、発生可能性のある時期：特定時期なし、影響度：中)

株式会社東京証券取引所の定める流通株式比率の上場維持基準は25.0%であるところ、当社の新規上場時における流通株式比率は上場維持基準に近接しております。今後は大株主による売上の協力、公募増資による当社の事業計画に沿った成長資金の調達、ストック・オプションの行使による流通株式数の増加等を組み合わせて流動性の向上を図っていく方針です。しかし何らかの事情により上場時よりも流動性が低下する場合には、当社株式の市場における売買が停滞する可能性があり、株式の需給関係や市場価格に悪影響を及ぼす可能性があります。

第四部 【株式公開情報】

第3 【株主の状況】

(訂正前)

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
	(省略)		
— (注) <u>1, 8</u>	—	56,000 (47,000)	1.60 (1.34)
	(省略)		

(省略)

(訂正後)

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
	(省略)		
— (注) <u>8</u>	—	56,000 (47,000)	1.60 (1.34)
	(省略)		

(省略)